

# トルコギキョウの根圏加温による開花促進技術

福島県農業総合センター 作物園芸部

## 1 部門名

花き - トルコギキョウ - 作型・栽培型

## 2 担当者

山口繁雄・矢島 豊

## 3 要旨

トルコギキョウの春出荷の作型において、低コストで効率的な加温方法を確立するため、従来の加温方法に加え、地表から10cmの深さの根圏部を20 に加温する根圏加温法について検討した。

- (1) 初期生育は、最低気温10 区において根圏加温することにより、草丈、節数が多くなったが、最低気温15 区では差は見られなかった(データ省略)。
- (2) 採花時期は、最低気温10 区で根圏加温をすると無加温より5日程度早くなった(図1、表1)。
- (3) 切り花の茎長、節数は根圏加温をすると多くなったが、切り花長には差がなかった(表1)。最低気温15 区では、根圏加温をすると無加温より切り花重、調整後花蕾数、分枝数が多くなったが、最低気温10 区ではその差はほとんどなかった(表1)。
- (4) 規格別収量は、いずれの気温区でも根圏加温すると「2L+L」の上位等級の割合が高くなった(図2)。
- (5) 以上の結果、最低気温15 区では根圏加温による開花促進効果はほとんど見られなかったが、最低気温10 区では開花促進効果が見られたことから、無加温など気温が低い条件での利用が効果的と思われる。

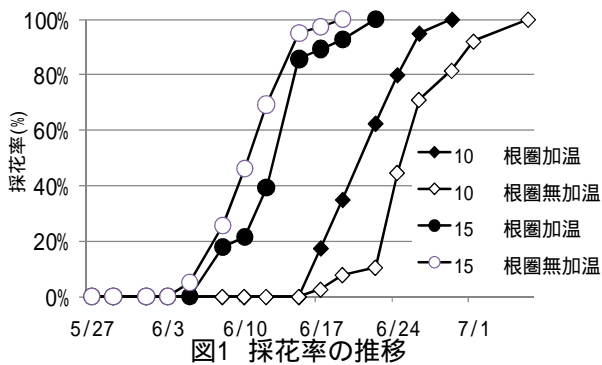


図1 採花率の推移

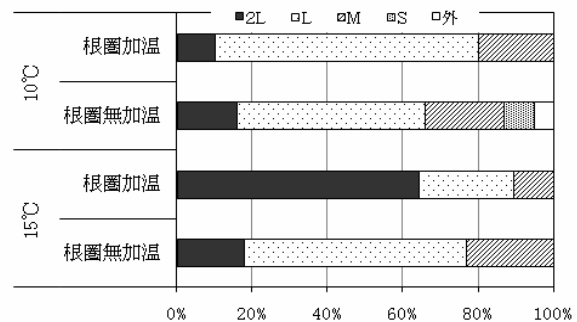


図2 規格別収量

表1 採花日及び切り花品質

区名	平均採花日 (月/日)	平均発蕾日 (月/日)	切り花長 (cm)	茎長 (cm)	切り花重 (g)	節数 (節)	花蕾数(個)		茎径 (mm)	分枝数 (本)
							全花蕾	調整後花蕾		
10 根圏加温	6/21 b	5/13 b	88.5 a	63.2 b	103.8 a	12.6 b	22.0 a	10.4 ab	7.2 b	3.9 a
10 根圏無加温	6/26 c	5/16 c	88.6 a	58.7 a	102.3 a	11.4 a	22.0 a	9.3 a	7.1 b	3.8 a
15 根圏加温	6/13 a	5/5 a	96.6 b	66.9 c	136.1 b	13.3 c	27.9 b	13.6 c	7.6 b	5.1 b
15 根圏無加温	6/11 a	5/3 a	93.4 b	64.8 bc	93.1 a	12.6 b	20.2 a	11.6 b	6.6 a	3.7 a

調整後花蕾は出荷調整後の開花数及び2cm以上の蕾数。

表中のアルファベットは、Tukeyの多重比較法により、異符号間に5%水準で有意差あり。

## 4 主な参考文献・資料

- (1) 平成21年度試験成績概要集(2010)